

平成 29 年度 坂東市一般会計予算(歳出)

款	平成 29 年度	平成 28 年度	増減額	増減率(%)
議会費	2 億 1422 万 1 千円	2 億 1331 万 1 千円	91 万 円	0.4
総務費	28 億 7892 万 3 千円	41 億 9996 万 5 千円	▲13 億 2104 万 2 千円	▲31.5
民生費	76 億 8357 万 8 千円	76 億 7744 万 2 千円	613 万 6 千円	0.1
衛生費	14 億 4602 万 5 千円	17 億 1664 万 7 千円	▲2 億 7062 万 2 千円	▲15.8
労働費	8 万 円	8 万 円	—	0.0
農林水産業費	8 億 3034 万 円	8 億 4287 万 6 千円	▲1253 万 6 千円	▲1.5
商工費	2 億 6451 万 円	8 億 5402 万 1 千円	▲5 億 8951 万 1 千円	▲69.0
土木費	42 億 9277 万 8 千円	49 億 856 万 1 千円	▲6 億 1578 万 3 千円	▲12.5
消防費	8 億 1114 万 円	9 億 2193 万 8 千円	▲1 億 1079 万 8 千円	▲12.0
教育費	20 億 1505 万 3 千円	31 億 73 万 円	▲10 億 8567 万 7 千円	▲35.0
公債費	20 億 3335 万 円	20 億 3442 万 7 千円	▲107 万 7 千円	▲0.1
諸支出金	2 千円	2 千円	—	0.0
予備費	3000 万 円	3000 万 円	—	0.0
歳出合計	225 億 円	265 億 円	▲40 億 円	▲15.1



快適で安心な
まちづくり

● 橋りょう長寿命化 修繕計画策定事業

2400 万円

安心の確保及び風評被害の防
止を図ります。

● 防災ラジオ購入

1674 万円

防災ラジオの放送により、
災害などの緊急時に市民に対
して避難に関する緊急情報や
防災情報などを迅速に提供で
きる体制づくりを図ります。



従来の事後的な修繕及び架
け替えから、予防的な修繕及
び計画的な架け替えを行うた
め、修繕計画の策定を行いま
す。

● 土地区画整理事業

3720 万円

圏央道坂東インター・エン
ジの開通や、坂東インター工
業団地造成事業をはじめとす
る各種事業が進展する中、就
業者の住宅需要に対応するた
め、健全で良好な住宅市街地
の形成を目的とした土地区画
整理事業特別会計への繰出し
を行います。

従来の事後的な修繕及び架
け替えから、予防的な修繕及
び計画的な架け替えを行うた
め、修繕計画の策定を行いま
す。

生活環境の保全及び公衆衛
生の向上を図るため、一般廃
棄物の適正かつ迅速な処理を
行います。

● 塵芥処理事業

7億4040万円

安心の確保及び風評被害の防
止を図ります。

● 持続可能な 行政運営

100 万円

市政の情報を広く周知する
ため、広聴・広報活動を推進し、
市の魅力の発見及び発信を促
すこととして、動画コ
ンテストを実施します。

● コンビニ交付事業

533 万円

子どもから高齢者まで安心
して便利に暮らせる魅力ある
まちとして持続的に発展して
いくため、公共交通ネット
ワークと連携を図りながら、
コンパクトなまちづくりを推
進することを目的とした計画
を2年間かけて策定します。

● 放射線対策事業 人にやさしい 環境づくり

353 万円

ゲルマニウム半導体検出器
による学校給食の食材・水道
水・農産物などの放射能値測
定を行い、より一層の安全と
利便性の向上を図ります。

マイナンバーカードを利用
して、全国のコンビニエンス
ストアなどに設置してあるマ
ルチコピー機から住民票など
の証明書が取得できるシス
テムを使用し、住民サービス・
利便性の向上を図ります。